

# JAいけだ CREATION

2月27日の青年部通常総会の役員改選で選出された新役員です。前列左より永原書記長、中西副部長、守内部長、山内副部長、中村会計。後列左より美濃支部長、石川支部長、矢柳監事、市川監事、寺井支部長、安富支部長。



## CONTENTS

- \* 総会特集
- \* 北海道フェア
- \* 21NEWS アラカルト
- \* 指導チーム通信
- \* 畜産部通信
- \* 紙業課より
- \* 人事異動
- \* 今月の一枚
- \* 理事会の動き
- \* 編集後記

2013.

APRIL  
**4**  
No.040



## 平成25年度 各生産組合・部会及び各外郭団体代表者名

### 農産部関係

### 畜産部関係

### 外郭団体

#### 花卉生産組合

組合長 石沢 裕

玉ねぎ部会  
部会長 小原秀樹

肉牛生産組合  
組合長 村田謙二

青年部  
部長 守内拓司<sup>(新)</sup>

習字サークル  
部会長 塚谷明美

#### もち米生産組合

組合長 堀井浩明

ごぼう部会  
部会長 前田真二

和牛生産組合  
組合長 宮前裕治<sup>(新)</sup>

女性部  
部長 中西邦江<sup>(新)</sup>

農協友の会  
会長 丹羽正彦

#### 採種園生産組合

組合長 稲垣勝義

ゆり根部会  
部会長 福田秀利

あか牛部会  
部会長 神谷雅之<sup>(新)</sup>

こだま会  
部会長 塩谷早智子<sup>(新)</sup>

年金友の会  
会長 神谷充雄

#### 食用馬鈴薯生産組合

組合長 野澤敬裕<sup>(新)</sup>

アスパラ部会  
部会長 野上正英

黒牛部会  
部会長 宮前裕治<sup>(新)</sup>

フレッシュユミズ  
会長 小澤 司<sup>(新)</sup>

ボランティアグループ  
「はい」べの会

#### そ菜生産組合

組合長 榛沢達也

南瓜部会  
部会長 島田伸一

酪農振興会  
会長 井上 茂

食品加工サークル  
会長 窪田悦子<sup>(新)</sup>

もぎたて部会  
会長 以頭久美子<sup>(新)</sup>

#### 長いも部会

部会長 榛沢達也

ヤーコン部会  
部会長 村中善一郎

2月上旬から3月下旬にわたり、当農協関連団体の定期総会及び全体会議が終了致しました。

関連団体は農産部関係が5生産組合と7部会、畜産部関係が2生産組合1振興会と2部会、青年部、女性部関係、農協友の会、年金友の会、ボランティアグループ「はい」べの会、もぎたて部会で、紙面の都合上、代表者のみ名前掲載させて頂きます。  
(敬称略)



## 青年部長挨拶

部長

守内拓司（新）

「」の度の第24回通常総会におきまして、青年部部長に選任されました。このような大役を仰せつかるのは初めてのこと改めて責任の重さを感じておりますが、部員の皆さんが充実した活動を送れるよう精一杯取り組んで行きたいと考えています。

まず教育事業では、地域で作られている作物や普段食べている野菜等について少しでも興味と知識を深めて貰える専用圃場で体験して貰っています。

親子体験型で作業の楽しさ等にも配慮しつつ、「これまでの活動」における経験と反省点を活かしながら部員一同で取り組んでいきます。

後継者問題対策も重要な問題として積極的に取り組んでおり、独身部員が対象の女性交流会の実施はもちろん、交流会の内容改善や部員の意識・コミュニケーション能力の向上等が今後の成婚率の向上に必要な課題として挙げられますので、独身部

員の意見も取り入れながら今後の成功に向けてより良い内容になるよう取り組みます。

また各種研修会では現地研修や勉強会等、将来の営農に向けて農協・各種関係機関と連携しながら取り組んで行きたいと思います。

TPP交渉参加表明など今後の農業を取り巻く環境が不安定な今こそ青年部員がさらに結束していく事はもちろん、農協、町、他農協青年部等、継続的に交流を深めていく事が必要になつてくると思います。魅力ある青年部活動に努めていきますので、部員のみなさんには出来るだけ青年部活動に参加して部員間で交流する機会を積極的に持つて貰える事を願っています。

多忙な一年にならぬとは思いますが、「家族の皆様の」「理解」「協力をお願いする」とともに、農協・各種関係機関のご指導・ご協力を頂けますよう宜しくお願い申し上げます。



## 女性部長挨拶

部長

中西邦江（新）

第24回女性部定期総会におきまして部長という大役を任せられることになり大変、不安と責任を感じており、皆様に助けていただきながら精一杯努めさせて頂きますので宜しくお願い致します。

安倍首相が、TPP交渉への参加を表明し、農業を営む私達の将来がどうなるかとても不安であります。女性である私達が今出来る事を一つ一つ、前向きに明るく活動することの大切な事のように思われます。

本年度の活動としまして、夏期交流会、研修旅行、各種研修会など、多数参加していただきますよう検討し楽しみながら親睦を深めていきたいと思います。

食品加工サークルでは、自家野菜を使った料理作りを仲間と一緒に楽しく行つており、販売部門の「むぎ畑」では、各イベントに

参加し、お菓子、味噌、ケチャップ等の販売を行つてしています。夕市の会では、安全で安心な野菜を、独自で販売計画しています。習字サークルも地道な活動を続けています。

これからも楽しく、笑顔の溢れる女性部にしていきたいと思ひますので皆様の積極的な参加とご理解をお願い致します。

また、女性部は年々部員数が減少しています。女性部に入つてない方、一緒に楽しく活動しましよう。お待ちしています。



# 北海道フエア

繋がりの強さと美味しさに  
自信を深めた農産物PR販売報告!

3月13日～14日にかけて、㈱ワタリ様のご協力のもと、池田町の農産物を多くの人に広めるため、東京の京王ストアー聖蹟桜ヶ丘店にてPR販売をして参りました。

根張星はとろろにして試食を出し、粘りの強さをアピールするためにすり鉢に入れて粘りのデモンストレーションを行いました。すりおろした時の白さや粘りに驚きの声があがり、興味津々に寄ってきて下さる方がたくさんいらっしゃいました。食べた際に「すごく甘くて美味しい！」と言われる方も多く、とても嬉しく感じました。

1月下旬には宮前さんご夫婦も同じ場所でPR販売をしておりましたが、その時に来て下さったお客様もたくさん買いに来ていって、顔入り写真を見て「この人前に来ていたよね！」と言って笑顔でインカのめざめをカゴに入れて下さいました。インカのめざめの認知度・人気度は大変高く、詰め放題も2日目には完売し大盛況でした。



㈱京王ストアーの内藤会長自らが、JA十勝池田町の農産物販売に力を入れて頂き、何度も売り場に足を運んでくれました。

試食として出した「あずき茶」を気に入って、すぐに大きなポップを作成し積極的に宣伝をして下さり、そのポップの宣伝効果と、「おしるこ」の試食による小豆本来の美味しさが伝わり、多数のお客様に買って頂くことが出来ました。今回私たちは試食による商品のPRは絶大な効果があると感じました。パック売りの煮豆の試食は1日目には行わなく売上

もゼロだったのですが、2日目に試食を行ったところ数名の方が「今晚のおかずにするね」と買つていってくれたのです。また馬鈴薯は男爵・メークイン・インカのめざめを試食として出しましたが、京王ストアーの青果担当者からは「こんな美味しい芋、久しぶりに食べた」と絶賛され、お客様からも「安心して買える」との声も多く、試食がいかに重要かを実感しました。

㈱ワタリの皆さんには、根張星をはじめとする池田の野菜の「味」に惚れ込んで頂いており、統一デザインとして使われた「こだわり☆衆団」のポスターやラベル等、販促資材を積極的に作成して頂き、店頭販売の際もお客様に熱心に声掛けをして「池田の魅力や美味しさ」を伝えて頂きました。

産地（JA十勝池田町）と取引先（㈱ワタリ）そして消費地（㈱京王ストアー）の繋がりの強さを感じた2日間でした。

そのような心強い味方と共に、もっとたくさんの方に池田の野菜の素晴らしさを生産者と職員が一丸となって広めていきたいです。

（記事・畜産課 豊原英梨、管理課 斎藤しいな）



## 農産課

## 株式会社虎屋来所 福白金時生産者研修会・ 交流会を開催

3月4日、福白金時契約栽培の取引先である株式会社虎屋が来所され生産者との交流会を開催致しました。

今回で第6回の開催となった交流会は生産現場と需要先が相互に交流を深め、産地形成や生産性の向上を目的に取引開始当初から行っています。

24年産の福白金時は生産者10戸、作付面積25ha、単収2.4俵の生産実績でしたが、赤系金時と比べてやや下回る収量性はスタート当初からの課題となっています。研修会ではこの収量性を改善していくため、例年コントントに平均以上の実績を残されている生産者の方の事例紹介を行いました。また、株式会社虎屋資材部星野課長からは福白金時を材料に使用した最中をご提供頂き、虎屋製品における福白金時の重要性と必要性についてメッセージを頂きました。

25年度の契約栽培内容はまだ詳細が決まっていませんが、近年不作が連続していることから、数量確保のためには更なる作付拡大が求められています。これには収量性向上が大きなカギとなりますので、過去の栽培事例などからも有効とされている密植栽培や追肥、収穫方法試験も候補にそれぞれ試験、検証し解決に向けて取組んで参ります。

交流会を通して産地としても安定供給に向けて気持ちを一つに取組んでいかなければならぬと身も引き締まる思いとなりました。

(記事・農産部農産課 岡本富之)



## 農産課

## 新規導入品種 ほっとうけ栗たん南瓜栽培講習会

平成25年度より試験栽培を始める、ほっとうけ栗たんの品種特性や栽培方法について3月14日に、渡辺採種場の佐藤氏を講師に、南瓜部会員8名の参加を頂き講習会が開催されました。

この品種の特徴としては商品の名前の通り、あまり手を掛けない品種という特徴があり、基本的には1株で1果の収穫をすることなど、他の品種との違いや、栽培のポイントについて講習をして頂きました。

栽培方法を聞いている中で他の品種よりも10a当たりの株数が多く育苗や栽培方法が違う点など参加された生産者から経費がかかるのでは?という声も上がりましたが、株立本数を増やすことにより収量性が見込めることや、1番果を収穫する点からみて、美味しい南瓜の生産にもつながる品種と考えられることなどがあり、今後期待の出来る品種であると感じてもらえたと思います。

今回は時期が春の農作業と重なり参加出来なかつた方もいましたが、今後も現地研修会を行ってまいりますので、多くの方に参加して頂きたいと思います。(記事・農産部農産課 上田宝文)





## 施設課

**小豆高ポリフェノール選別試験**

去る、25年2月13日に道立中央農業試験場の齋藤様から小豆のポリフェノール選別試験を安西製作所協力により当農協の、平成20年度補助事業の“強い農業づくり”穀類調製貯留施設調製ラインを使用したいとの要望があり実施しました。

調製ラインには、小豆のポリフェノール選別が可能とされるベルト式色彩選別機（通常選別能力1.0 t～1.5 t/hr）が2台設置されており、エリモ小豆、きたろまん小豆それぞれ60kgを複数回色選別に掛け4時間ほどでデータ取りを終えました。

中央農試では、ポリフェノールが含まれる豆の特徴としては、比較的色の浅いものに多く含まれることが試験結果で分かっており、色の浅い・濃いで仕分けしておりました。

これまでの中央農試の分析データではエリモ小豆より、きたろまん小豆の方がポリフェノール値が高く出ている所ですが、当農協では他小豆と比べ、きたろまん小豆は形質が少し劣り、素俵では1～2等級低く、製品では歩留まりが悪く2等が造れない年がほとんどで、十勝では東部方面がこのような状況となっています。しかし、若干数値的には低いのですが安定した品質ではエリモ小豆が圧倒的に条件は良いと考えます。

中央農業試験場からまだ分析データは届いておりませんが、当農協の取組としては数年前から契約特別栽培エリモ小豆の原料を個別に全量（コンテナ毎）小麦で使用しているタンパク・灰分測定器に小豆ポリフェノール検量線を入れ、測定し高数値の小豆に仕分けし、小ロットですが別調製・販売（外商）している状況です。色選別機で仕分けされたポリフェノール数値が高ければ機械選別での均一した製品造りが可能となり、その年の原料に合わせた調製又は、ポリフェノール数値に合わせた調製等、色々な調製方法が広がって来ます。

全国の消費者は小豆のポリフェノールについて、あまり知られていないのか？浸透していないのか？は分かりませんが良い結果が出ることを期待し、中央農試からも消費者に高ポリフェノール小豆の良い評価を発信していただき、当農協のブランドとなるように、高品質調製選別・PR販売等に繋げて行きたいと思います。

（記事・農産部施設課長 松久 充）

## 女性部

**トイレットロール寄贈**

女性部では3月18日に特別養護老人ホーム池田光寿苑へトイレットロールの寄贈を行いました。この寄贈はJA十勝女性協の事業の一環で、回収した紙パックを紙業メーカーへ売却し、その益金によりトイレットロールを購入しています。

当日は当農協女性部長の中西邦江さんと、高島農協女性部長の丸山敬子さんで伺い寄贈してきました。

女性部では、今年度もこの事業を続けていきますので、紙パックの回収にご協力をお願い致します。



（左から）三好さん、丸山さん、中西さん

（記事・営農部営農課 遠藤由梨）

新役員の皆さん（右端：中西さん）



## 女性部

**十勝地区女性協議会 第60回総会**

3月22日（金）、農協連ビルにて十勝地区女性協議会・第60回総会が開催されました。

総会には各単組女性部の役員・事務局・来賓を含め約100名が出席し、全議案について原案通り承認されました。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、当女性部より部長の中西邦江さんが監事に選任されました。

総会終了後には昼食会が開催され、出席者1人ずつの自己紹介などもあり、盛大のうちに閉会となりました。

（記事・営農部営農課 遠藤由梨）

## **十勝の4,300人が断固反対訴え TPPから地域・経済・生活を守る 十勝大会を開催**

3月10日、十勝町村会や十勝地区農協組合長会など8団体でつくる「TPP問題を考える十勝管内関係団体連絡会議」が主催する「TPPから『地域』『経済』『生活』を守る十勝大会」が音更町のアグリアリーナで開かれ、農業者をはじめ、市町村・商工・消費者など各分野の関係者合わせて4,300人が参加し、地域を揺るがすTPP交渉参加



問題に対して、国民合意がないままに交渉に参加することには断固反対し、各機関・団体の総力を挙げて、政府や国会議員などへの訴えを強化してゆくことを決議しました。

しかし、TPPに不安を抱く多くの国民の声を無視して、3月15日に安倍首相はTPP交渉参加を正式に表明しました。

J A グループ北海道としては、性急なTPP交渉参加表明に強く抗議するとともに、TPP参加反対に向けて取組を強化してまいります。

今後は各団体との連携を一層密にし、政府に対してTPP交渉から脱退することを求めるとともに、最終的には国会批准を行わないよう、引き続き強力な運動を展開してまいります。

（記事・営農部長 川村雅貴）

# 指導チーム通信

## ▶ 施肥相談会を行いました

2月19日から22日にかけて施肥相談会を実施しました。昨年の反省から3月の相談はやめて2月に集中的に行つた結果相談者の出席率は高くなりました。

相談内容は様々ですがビート、小麦、小豆に関する内容が多くありました。

ほんの一部ですが紹介します。



施肥相談会の様子

- ビート圃場のカリが過剰なので減らして施肥したい
- 小豆の生育が途中までは良いのだが最後に落ちてしまう
- 落葉病が増えている
- 土壌診断では減肥が可能だと出るが実際減らすと生育が悪くなる
- 小麦の銅無し肥料を使用したいが心配ないか

など、いろいろなお話を伺う事が出来ました。それらの事を生産者の方と一緒に検討いたしました。

診断した圃場ではやはりカリや磷酸がたまっている圃場が多くありました。窒素以外の成分は減肥しても作物残渣などで戻ります。そのため長期にわたって減肥が可能ですからコスト削減も長期にわたって行う事が出来ます。

ただ、農産物の減収を起こしてしまった場合には折角のコスト削減の努力が無駄になります。定期的な土壌診断を行う事が確実なコスト削減につながります。

なお、マッピングシステムを利用した施肥相談は営農、農産、生産資材などで利用可能です。

## ▶ 畑作セミナー

3月22日（金）、十勝農業改良普及センター十勝東部支所及び指導チーム主催の畑作セミナーを開催しました。指導チームからは、小麦定点調査の結果を踏まえた内容で、平成25年産の追肥方法などについて発表しました。普及センターからは小麦葉色診断の簡易方法についてや新技術及び今後注意が必要な病害虫など5項目の内容で発表を行いました。今回はこの畑作セミナーの内容から一部抜粋してお伝えします。

### ○ 平成24年産秋まき小麦の概要と平成25年産に向けて

指導チームでは平成25年産小麦の追肥について検討した結果を発表しました。

平成25年産きたほなみでは、越冬前の定点調査の結果が茎数平均1396本/m<sup>2</sup>（前年750本/m<sup>2</sup>）と多い傾向にあります。しかし、播種後の秋（9月下旬から11月中旬）に271.5mmと平年対比で180%も多い雨が降り、肥料の流亡が懸念されているため、追肥のタイミングは難しいです。今までのように起生期から幼穂形成期の間に追肥すれば良いかと思いますが、茎数が多い圃場は少し遅らせることも検討しましょう。但し、この期間はしばらく雨が降らないことがあるので、極端に遅らせることは危険です。

きたほなみの施肥量について、きたほなみの施肥量基準はホクシンの施肥量からN（窒素）3～

4kg足したものです。さらに、基本的な施肥基準に「基肥：4k」「起生期：A k」「止葉期：4 k」という考え方があります。起生期のAは春の硝酸態窒素を測定して右の表をもとに決めます。

例えば、硝酸態窒素が4の場合でホクシンを600kgとれて

表 道東地域における「きたほなみ」の収量水準および土壤診断に対応した起生期以降の窒素施肥体系

収量水準 (kg/10a)	起生期の深さ60cmまでの土壤中硝酸態窒素分析値 (kg/10a)									止葉期の 窒素追肥量 (kg/10a)
	0	2	4	6	8	10	12	14	16	
580	8	6	4	2	2	2	2	2	2	
650	10	8	6	4	2	2	2	2	2	
720	12	10	8	6	4	2	2	2	2	4
790	(14)	12	10	8	6	4	2	2	2	
860	(16)	(14)	12	10	8	6	4	2	2	
930	(18)	(16)	(14)	12	10	8	6	4	2	

← 起生期の窒素追肥量 A kg/10a →

いた圃場では、きたほなみなら収量2割増の720kgで考えるため、起生期以降止葉前までにN 8 kと止葉期以降のN 4 kでN 12 kの追肥をするという基準になります。(硫安なら計60kg)しかし、実際にこれだけの追肥は倒伏の危険性もあり不安です。そのため、この基準を上限と考え、それぞれの圃場の地力、起生期の茎数、今後の天候を考慮して追肥を検討していきましょう。また、追肥1回の追肥量は少なめにし、追肥回数を多くして状況を見ながら追肥していくことが重要です。

今後は越冬後の起生状況などを確認しましょう。寒さにより麦が赤く変色することがあります、葉が枯れてしまっている圃場では雪腐れの可能性があります。そのような場合は早めの追肥検討が必要です。また、麦の生育にムラが出ている圃場では残っている肥料が少ない可能性があります。

指導チームでは越冬後、圃場に入れるようになり次第定点調査を実施します。調査結果に関しましては農業技術情報で報告いたします。

## ○ 心土破碎を活用した排水対策

作物減収の主な要因に透排水性の不良や、大雨・長雨による「湿害の発生」が挙げられます。湿害による生育不良を改善する為に大雨・長雨でも滞水しない圃場改良が必要となり、そのためには、心土破碎や暗渠施工による地下浸透の促進が重要です。

対策の中でも心土破碎は直ぐに実施できる改善方法です。心土破碎は耕盤層を破壊し、下層土の土壤物理性を改善する効果がありますが、実際にその効果を検証したところ堅くしまった圃場では十分な効果が発揮されていないことが分かりました。そこで、通常の施工に加え十字にクロスさせたクロス施工で2重に施工を実施しました。

結果は、生育不良を起こしていた圃場が回復し、圃場全体の乾きも良くなり降雨後水がたまりにくくなる結果となりました。しかし、全ての圃場を2回施工した場合の作業負担を考えると実施は難しくも思えるため、粘土が強く、堅くしまっている圃場や、水がたまりやすい部分だけクロスに施工する方法を取ってはどうでしょうか。

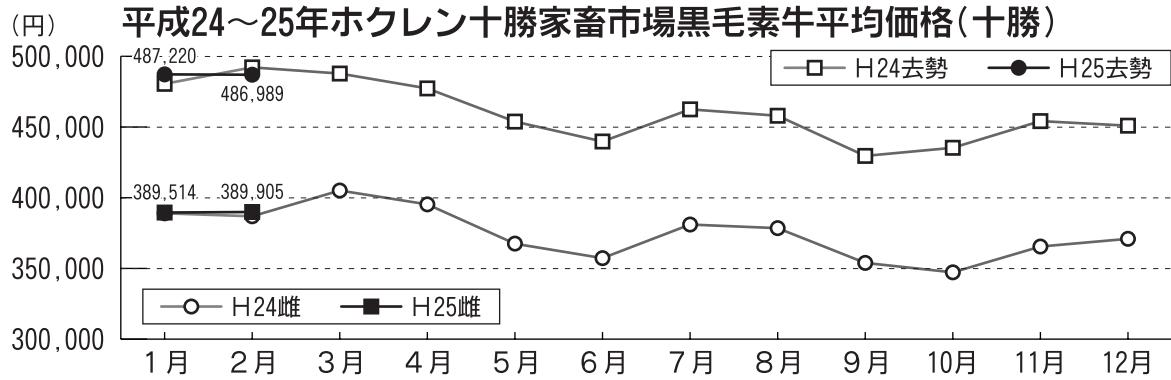
最後に1番のポイントは土が乾いた状態で作業を実施することです。土が湿っているときの施工は効果が半減してしまうため、圃場条件の揃ったときに実施しましょう。

当日は多くのご参加を頂き誠にありがとうございました。紹介しました内容の他にも農業機械による事故防止対策や野良イモ対策についてなど様々な発表がありました。ご参加できなかつた方におかれましても資料はご用意できますので農産課までお気軽にお申し付けください。





# 畜産部通信 畜産部 畜産課



## 2月黒毛素牛出荷区分別成績

【金額(円)】

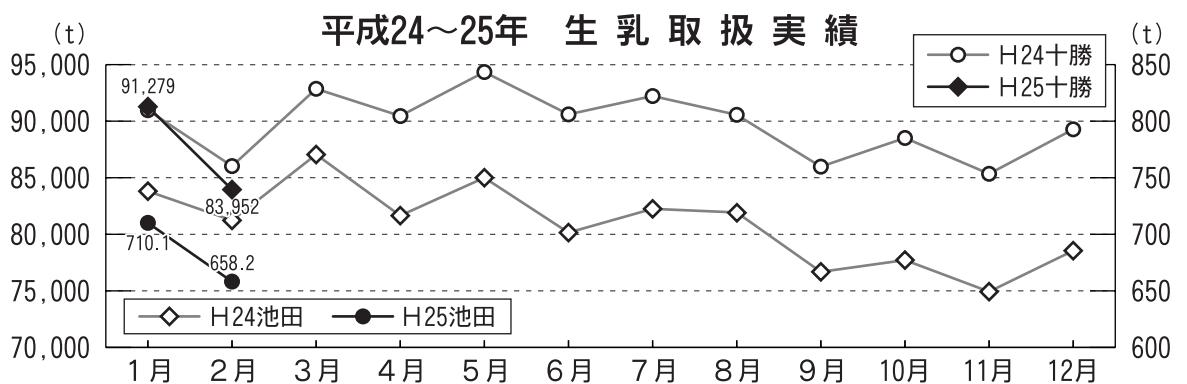
		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	和牛素牛	707	486,989	
	マニュアル参加牛	383	507,945	54.2
	マニュアル認定牛	129	535,565	18.2
池田	和牛素牛	42	510,125	
	マニュアル参加牛	35	534,876	83.3
	マニュアル認定牛	19	549,742	45.2
雌	和牛素牛	529	389,905	
	マニュアル参加牛	289	392,061	54.6
	マニュアル認定牛	61	427,230	11.5
池田	和牛素牛	27	406,117	
	マニュアル参加牛	22	411,083	81.5
	マニュアル認定牛	4	498,331	14.8

## 2月ホクレン十勝枝肉市場 【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
9日	黒毛去勢	A-5	1,720
	黒毛去勢	A-4	1,642
	黒毛去勢	A-3	1,540
9日	黒毛メス	A-5	1,690
	黒毛メス	A-4	1,674
	黒毛メス	A-3	1,553
F1去勢	F1去勢	B-3	960
	F1去勢	B-2	853
	F1メス	B-3	954
	F1メス	B-2	830



## 平成24~25年 生乳取扱実績



## 2月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

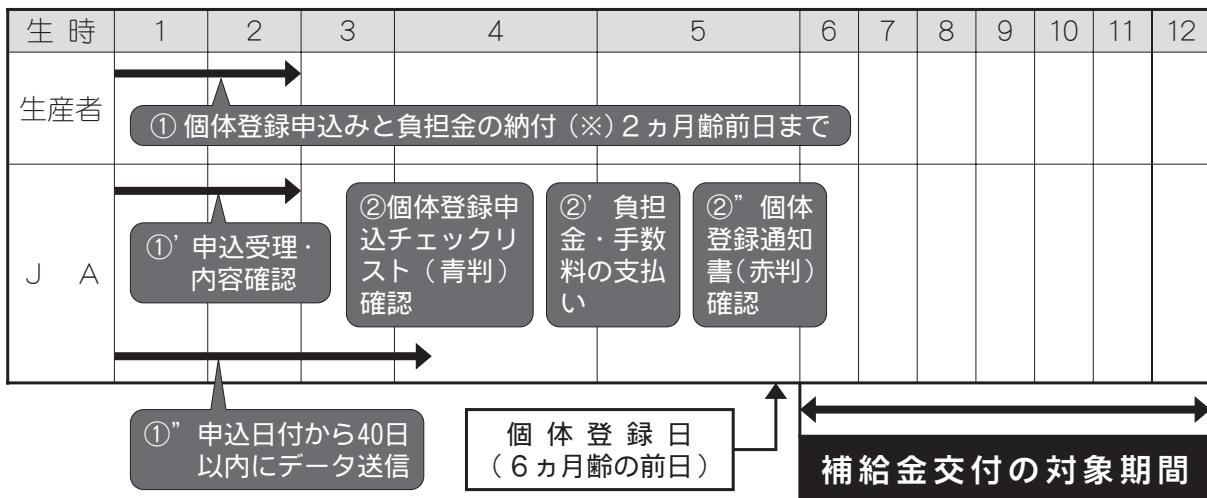
開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
4日	乳牛育成	439	312,115
6日	乳牛初妊	495	548,989
	乳牛経産	130	288,298
21日	乳牛初妊	497	546,771
	乳牛経産	93	401,032

## 2月十勝中央家畜市場 【金額(円)】

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	44,482
F1オス初生	148,220
F1メス初生	93,634
廃用牛	90,047

## ▶肉用子牛生産者補給金制度について(パートVI)――

広報2月号の続きとなります。肉用子牛生産者補給金制度に係る事務手続きの流れをフローチャートを使い説明していきます。今までの内容を振り返り、JAでの事務作業も理解した上で、迅速な手続きにご協力頂きたいと考えております。



J Aは申込手続きが終了し、個体登録申込明細（様式2-1号）を専用綴りへ、（様式2-2号）を毎月の広報配布時に同封するために準備をする。

②データ入力後に、畜産物基金協会より個体登録申込チェックリスト（青判）がJ Aへ送付され様式2-1号との照合作業を行う。

②' 実際の負担金・手数料の支払いは登録月2カ月前の月末に行われ、クミカン及び貯金より回収し支払を行う。  
 （※上記①で、2カ月齢前日までとなっているが、J Aを通じての支払いの場合は、クミカンにて処理の為この段階での回収となる）

②'' 確認作業終了後、協会へ照合結果を通知し、相違が無いことの結果に基づき個体登録通知書（赤判）が送付される。

以上、登録作業における生産者・JA・協会の一連の事務手続きとなる。

◆ 今回はここで終了とします。次回は販売・保留・異動の手続きとなります。

次回でこの表が完成し、補給金制度の連載は終了となります。  
ヨロシクモ～



### ～現地調査の実施～

乳用種雌子牛の申込は現地調査を実施。

調査は個体登録申込時と概ね5月齢から個体登録日の前日までの2回実施。

### ～個体登録申込後の削除処理～

個体登録申込後、契約生産者から当該肉用子牛の死亡による報告があったときは協会へ報告し、3カ月齢の月末までに報告すれば、個体登録の対象から除外し、生産者負担金を請求しない。

給油課より

# 春のオイル交換キャンペーン 大好評実施中!!

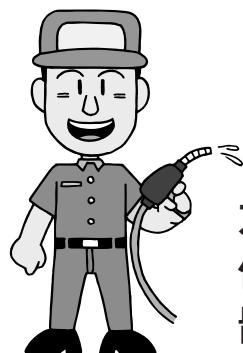
期間 5月12日(日)まで

期間中、アロック会員価格よりなんと…

## 1,000円引き!!

例えば、軽トラックやライフ等の  
軽自動車で5W-30オイル使用(※)の場合…  
**1台なんと1,400円!!**

※高年式車・低燃費車には0W-20オイルの  
御使用を推奨致します



オイル交換するなら今がチャンス!!  
併せて、夏タイヤの御予約・御注文承り中!!  
皆様の御来店お待ちしております

### オイル交換アロック会員価格一覧

区分	規格	軽自動車	小型乗用車	普通車	大型・RV車
		ワゴンR ライフ ムーブ 等	マーチ・bB コルト・ヴィッツ フィット 等	カローラ アリオン プロボックス 等	2,001cc以上
ガソリン車 オイル	5W-30	<b>2,400円</b>	<b>3,200円</b>	<b>3,900円</b>	<b>4,800円</b>
低燃費車 対応オイル	0W-20	<b>2,900円</b>	<b>3,900円</b>	<b>4,900円</b>	<b>5,900円</b>
ディーゼル車 オイル	5W-30	※ 6㍑を超えた場合は 500円/㍑かかります		<b>3,250円</b>	<b>3,900円</b>

※ オイルエレメントは別途料金頂戴いたします

# 人事異動

平成25年4月1日付

( ) 内は前職

【異動】 ● 農産部長 (農産部次長) .....	永田 健次
● 購買部長兼生活課長 (営農部調査役) .....	藤山 春雄
● 農産部農産課長 (農産部農産課係) .....	新沼 二郎
● 購買部生産資材課係 (農産部長) .....	今井 敬貴
● 営農部調査役 (購買部長) .....	高山 信雄
● 営農部調査役 (購買部生産資材課係) .....	高橋 守
● 農産部施設課係 (農産部農産課係) .....	上田 宝文
● 農産部農産課係 (農産部施設課係) .....	鈴木 耕一郎
● 購買部生活課係 (購買部給油課係) .....	高 雄紀
● 購買部給油課係 (購買部生活課係) .....	小川 誠
● 農産部農産課係 (営農部営農課係) .....	三村 太志
● 営農部営農課係 (農産部農産課係) .....	武田 明大
● 金融部金融共済課係 (金融部池田支所係) .....	遠近 恵子
● 金融部池田支所係 (金融部金融共済課係) .....	砂原 淳子

平成25年2月28日付

【退職】 ● 農産部施設課係 .....	和田 亜沙美
----------------------	--------

平成25年2月12日付

【派遣】 ● 農産部施設課係 .....	尾藤 智子 (株)ネオプロセス)
----------------------	---------------------



## 理事会の動き

### 第1回

〈平成25年3月28日〉

#### ★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の加入・脱退について
- (2) 余裕金運用状況報告書並びに保有目的区分について
- (3) 共計品の精算について
- (4) 内部審査及び内部監査報告について
- (5) 職員の人事異動について

#### ★ 議 案 ★

- (1) 出資金持分譲渡と新規加入承認願いについて
- (2) 公社貸付牛事業の実施と転貸について
- (3) 公社貸付牛事業の実施と転貸について(役員)
- (4) 職員就業規則・定年者再雇用規程並びに準職員就業規則の改正について
- (5) 資産自己査定の結果について
- (6) 決算監査結果の報告について
- (7) 第24回通常総会の召集及び付議すべき議案並びに総会参考資料について
- (8) 第24回通常総会の議決権行使書面の取扱について
- (9) 決算書類(平成24年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び注記表)及び部門別損益計算書の承認について
- (10) 特別表彰、農畜産物高品質多収穫共励会表彰及び職員永年勤続表彰について
- (11) 中期農業振興計画及び農協経営計画の設定について
- (12) 道常例検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
- (13) 特定組合員の営農計画及び組勘限度の設定について
- (14) 地区懇談会の開催について

## 今月の1枚

太塙管理部長による開会挨拶



池田町をPRする岡本職員



会場は大盛り上がり!

各種ゲームで盛り上りました!

## 東部JA職員交流会を開催しました!

3月16日に開催された「東部JA職員交流会」での写真です。

当農協が主催となり、第1回目となる職員交流会が開催されました。初めは大人しい雰囲気の中スタートしましたが、徐々に打ち解け、終盤には違うJA職員間で会話する場面も見られ、会場は大いに盛り上りました！

他JAの職員と交流できる貴重な機会なので、第2回・3回と続いているべきですね！

この度の人事異動で広報担当を外れることになりましたMです。當農課に配属になってから2年間、広報を作っていました。インパクトある広報を目指してきたのですが、中途半端になってしまったことが残念です。しかし、これからはE編集長がよりよい広報を作ってくれることを期待して陰ながら見守りたいと思いますので、これからも広報をよろしくお願いします！

編  
集  
後  
記